

2023年度

海外音楽研修生費用助成 申込要領

－ クラシック音楽の人材育成をめざして －

公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団
The Meiji Yasuda Cultural Foundation

〒163-0633 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル 33階
TEL. 03-3349-6194 FAX. 03-3345-6388
<https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp>

2023年度 海外音楽研修生費用助成制度

公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団

1. 助成の趣旨

わが国のクラシック音楽文化の向上のため、国際的音楽家を目指して研鑽中の若手音楽家に対し、海外、特に欧米への留学に必要な費用の助成を行います。

2. 助成の対象

- (1) 原則として海外の教育機関等に留学し、技術を練磨するとともに、その実体験を通じてさらに研鑽を深めることを志す方とします。
なお、対象とする専攻部門は、声楽、器楽とします。
- (2) 助成の申込をされる方は、次の要件を満たす方に限ります。
 - ① 大学卒業(予定)者および大学院在籍者・修了(予定)者。
なお、高等学校卒業(予定)者も可とする。
 - ② 声楽は1990年9月1日以降、器楽は1995年9月1日以降に生まれた方。
 - ③ 海外留学についての目標と計画が明確である方。
 - ④ 2023年から2024年12月末までの間に申込書に記載された教育機関等に入学が可能な方。
 - ⑤ 研修目的の達成に必要な語学力を有する方。
- (3) 既に海外に留学中で前記(2)の要件を満たしている方は、助成の対象となります。
- (4) 助成希望期間中に他の財団等から助成を受ける方(含む予定者)は対象外とします。

3. 助成期間

助成期間は原則として2年間とします。

ただし、申込者の留学経験や研修計画の内容等を考慮して1年間とする場合があります。

4. 助成対象

今年度は、新規助成対象者として次の人員を公募します。

2年間助成 4名程度

5. 助成額

留学に要する諸費用の一部として、年額200万円を助成します。

6. 応募方法

(1) 次の書類および資料を下記の作成要領により作成し当財団宛に提出してください。

①申込書 ②推薦書 ③映像資料 ④その他参考資料

①申込書	本申込要領に綴り込みの所定申込書を使用し、必要事項を応募者本人が記入の上、提出する。(当財団ホームページ掲載の様式使用可)
②推薦書	<p>直接師事している指導者と他の推薦者(音楽関係者)、計2名の推薦書(書式自由)を提出する。なお、外国語の推薦書には和訳文を添付のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推薦書には、次の項目を必ず記入すること ① 推薦あて先(当財団名-明治安田クオリティオブライフ文化財団 または The MEIJIYASUDA CULTURAL FOUNDATION)、②被推薦者(応募者)の氏名 ③推薦理由、④推薦書作成日(3ヶ月以内) ⑤推薦者本人の署名 <p><必ず原本を送付のこと。(コピー、ファックスは不可)></p>
③映像資料	<p>a) 次の各条件を満たす映像資料(DVD)を提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> *ピアノ: 次の(ア)、(イ)の順で収録すること。(両方で15分程度) (ア) 次のピアノソナタから1曲を選び、その第1楽章を演奏する <ul style="list-style-type: none"> • W.A.Mozart;ニ長調 K.284(205b), イ短調 K.310(300d), 変ロ長調 K.333(315c) ハ短調 K.457, ヘ長調 K.533/494 • L.v.Beethoven;第2番 イ長調 op.2-2, 第3番 ハ長調 op.2-3 第4番 変ホ長調 op.7, 第7番 ニ長調 op.10-3 第8番 ハ短調 op.13「悲愴」, 第11番 変ロ長調 op.22 第15番 ニ長調 op.28「田園」, 第16番 ト長調 op.31-1 第17番 ニ短調 op.31-2「テンペスト」, 第18番 変ホ長調 op.31-3 第21番 ハ長調 op.53「ワルトシュタイン」, 第23番 ハ短調 op.57「熱情」 第26番 変ホ長調 op.81a「告別」,第27番 ホ短調 op.90 第29番 変ロ長調 op.106「ハンマークラヴィア」, 第32番 ハ短調 op.111 (イ) 自由曲1曲(但し、(ア)で選んだ作曲家の作品を除く) *声楽: 曲数および楽曲の指定は無し(10分程度) *弦楽器: 曲数および楽曲の指定は無し(10分程度) *管楽器: 曲数および楽曲の指定は無し(10分程度) *打楽器: 曲数の指定は無し、但し、鍵盤打楽器の曲を1曲含めること(鍵盤打楽器のみでも可)(10分程度) *上記に記載の無い楽器(オルガン、チェンバロ、ハープ等)は、曲数および楽曲の指定は無し(10分程度) <p>b) 2022年7月以降に収録された演奏であること。</p> <p>また、カメラアングルは固定し、以下に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 声楽: 演奏者の顔と上半身が明確に映る角度 ピアノ: 演奏者の顔と手元が明確に映る角度 弦楽器: 演奏者の顔と手元、弓を含む楽器全体が明確に映る角度 管楽器: 演奏者の顔と手元、楽器全体が明確に映る角度 打楽器: (管楽器に同じ) その他: オルガンはペダル操作も映る角度

	<p>c) 映像と音声は同時に収録し、特に音質には留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・録画機器にボリュームを自動調整する機能が付いている場合、自動調節機能は使用しない ・音量が極端に小さい、大きい、または雑音が入らないこと
	<p>d) 映像資料(DVD)は、複数曲目の場合は、各曲・楽章を別々に分けて収録することは構わないが、収録は同じ会場(場所)かつ同じ日に収録し、DVD 1枚にまとめること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再編集、加工したものは審査対象としない ・市販のDVDプレーヤーで再生可能なこと
	<p>e) 演奏曲目の構造に応じて、その内容を申込書Ⅲ「2. 曲目と楽曲構造の内容」に経過時間を含めて必ず記載すること。</p>
④その他 参考資料	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット等、音楽活動歴の参考となるものがあれば添付する。(コピー可)

※提出いただいた「申込書」、「推薦書」、「映像資料」、および参考資料は返却いたしません。予めご承知おきください。

(2) 提出方法

書類および資料は、簡易書留便等(配達確認が可能な方法)により送付してください。
申込者本人が直接送付してください。

7. 申込締切日

2023年4月7日(金) 必着

8. 選考の方法

(1) 当財団の選考委員会で選考を行います。

(2) 選考の手順

- ① 書類審査 前記6の書類・資料の正当性を確認の上、不備がある場合には再提出を求めます。
- ② 一次選考 書類・映像資料視聴による審査
(一次選考通過者は4月24日頃に連絡する予定)
- ③ 二次選考 実技オーディションおよび面接審査

実施日	<u>2023年5月24日(水)</u> 午前10時～(予定)
開催地	東京・新宿 「東京オペラシティリサイタルホール」
留意事項	演奏曲目は自由(演奏時間は10分間程度)、一次審査で提出した曲も可、時間の関係で選考委員から特定の部分を指定することもある。

(注) ①新型コロナウイルスの感染状況によっては変更になる場合があります。

②二次選考における伴奏者は、参加者本人が手配して下さい。

③参加時の旅費、楽器輸送費等の諸経費は参加者の負担となります。

9. 発表

2023年6月上旬予定

- ・「採」「否」の結果は、申込者宛に文書で通知します
- ・「採」「否」の理由に関するお問い合わせには応じ兼ねますので、ご了承ください
- ・なお、助成対象者に選出された方は、マスコミ等に氏名を公表することがあります

10. 助成金目録贈呈式

2023年7月10日(月)、午前11時から日本工業倶楽部(東京・丸の内)にて開催を予定しています。助成対象者に選出された方は出席していただきます。

11. その他

- (1) 助成対象者に選出された方は、当財団に「確認書」(財団との覚書)を提出していただきます。
- (2) 助成決定後、助成金を受領する際は、留学許可を証明する受入先の「証明書」、当財団所定の「海外音楽研修計画書」、「助成金支給申請書」等の書類を提出していただきます。
- (3) 助成金は、年2回(学校等の入学時期により前半・後半)に分けて支給します。ただし、初回の助成は、状況により入学2ヶ月前から相談に応じます。
- (4) 初回の助成実行後は、半年毎に、助成予定期間の在学を証明する受入先の「証明書」、財団所定の「海外研修概要報告書」ならびに第2回目以後の「助成金支給申請書」等を提出していただきます。
- (5) 研修内容が申込時点の留学計画から大幅に逸脱する場合は、助成の打ち切りを行うことがあります。(例. 申込書に記載した留学志望先に入学出来ない場合や健康上の理由等により学業が正常に継続できなくなった場合等)。
- (6) 2024年12月末までに留学が実行されない場合、本助成を受ける権利を喪失したものとします。
- (7) 当財団の助成が決定した後、他の団体・財団等から同様の助成を受けることとなった場合は、本助成を受ける権利を喪失したものとみなす場合があります。ただし、他財団等と助成期間が重複しない部分については、その限りではありません。

<個人情報の取り扱いについて>

- ・ この助成に関して、財団が取得した申込者の個人情報(住所、氏名、生年月日、学歴、音楽活動歴、助成金額、送金先口座等)は、個人情報保護法に基づき適正に管理すると共に、財団が行う以下の目的に限定して使用します。
 - ① 海外音楽研修対象者の選考
 - ② 助成金の支給
 - ③ その他
海外音楽研修支給対象者との連絡通信や諸統計の作成、当財団ホームページへの掲載、マスコミ向け助成情報の提供、法令に基づく特定の者との共同利用、維持管理等

公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団
The Meiji Yasuda Cultural Foundation

〒163-0633 東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル33階
TEL. 03-3349-6194 FAX. 03-3345-6388
<https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp>